

トラック業界における 経営向上のための原価計算 の活用方法に関する研究

流通情報工学科

0923011 北野華子

(指導教員：黒川 久幸)

目次

- 研究背景
- 目的
- 原価管理の取り組みレベル
- 研究結果
 - 内訳の把握
 - 原単位による問題抽出
 - 原単位の分け方
 - 原単位に基づいて見積書を作成し、交渉
- まとめ

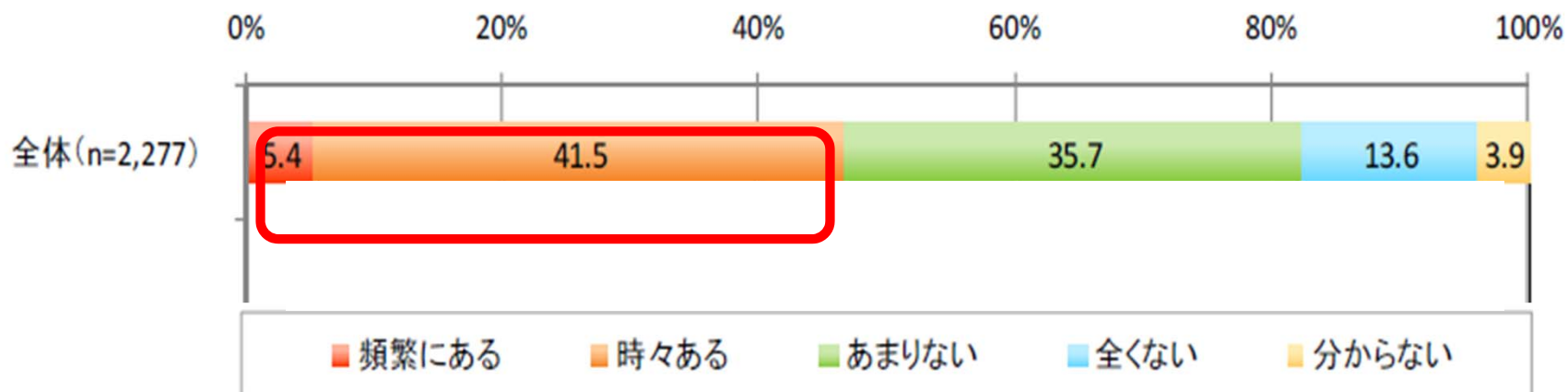
研究背景

- 平成2年の規制緩和からトラック事業者数が約**20000社**も増加した。
貨物輸送量は横ばい状態で競争が激しくなった。
→**運賃低下、収入が減っている。**
- 軽油価格や車両価格が高騰。
→**コスト負担が多くなっている。**

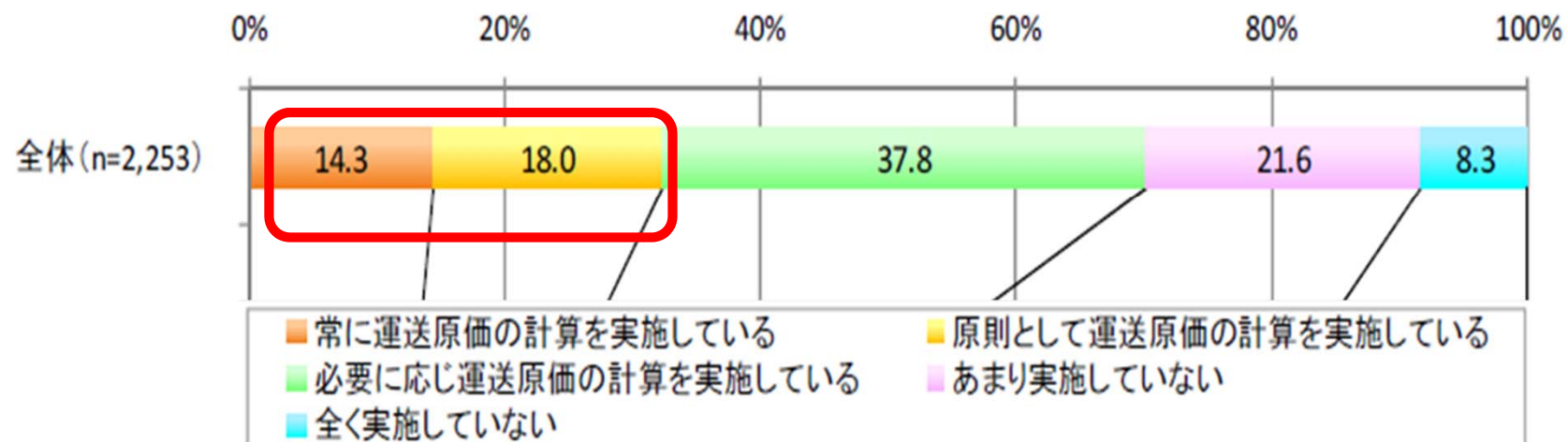
取り巻く環境が厳しくなってきた。
このままだと、会社の存続が怪しい・・・

研究背景

全日本トラック協会調査 原価割れ受注の有無



原価計算の実施状況



目的

- 収入を上げるため、運賃低下防止
- コスト負担が多くなってきたのでコスト削減のための

★原価計算をうまく行う上での注意
点、工夫点

★交渉における原価計算の使い方

を提案する。

原価計算の取組レベル

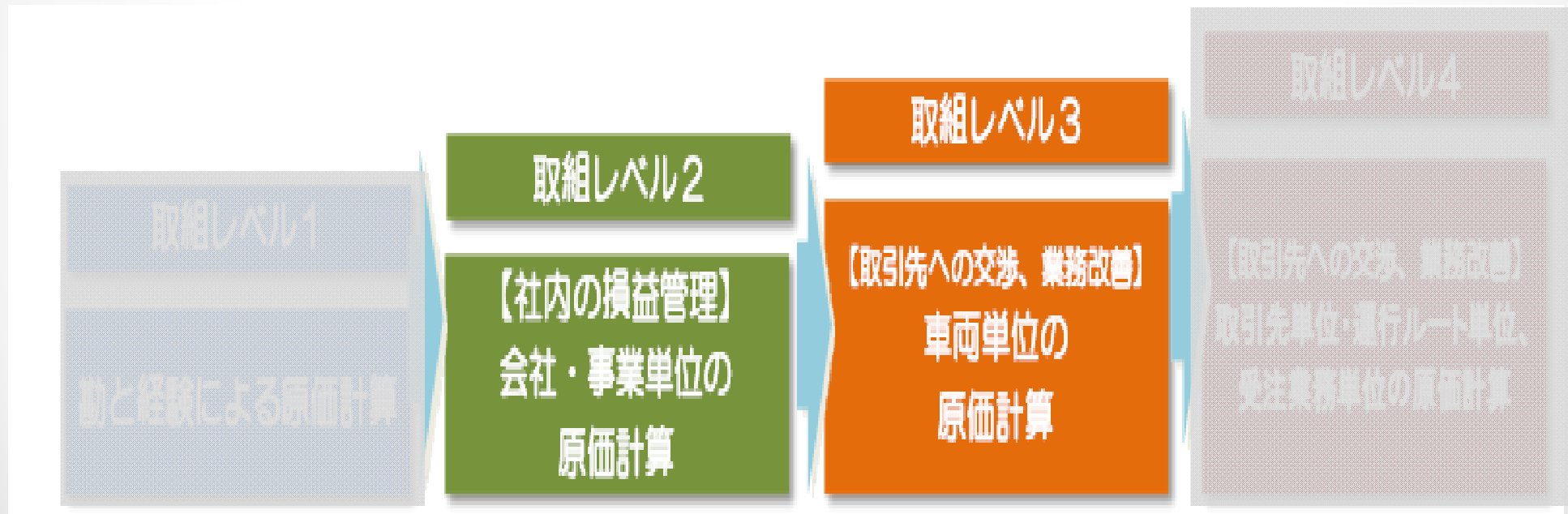
多くのトラック事業者は
まだこの段階である。



出典：公益社団法人 全日本トラック協会

取組レベル2-3へ

- 内訳の把握
- 原単位を求める



レベル2

内訳の把握

レベル3

営業費用

①車両費

②保険費

③燃料油脂費

④修繕費

⑤人件費

⑥その他運送費

運送費

⑦一般管理費人件費

⑧一般管理費その他

一般管理費

営業外費用

- 1) 減価償却費
- 2) 自動車関連諸税
- 3) 自動車リース料

1)+2)+3)

- 4) 自賠責保険
- 5) 任意保険

4)+5)

6) 燃料費

7) 油脂費

6)+7)

8) 車検整備費

9) 一般修理費

10) タイヤ、チューブ費

8)+9)+10)

11) 給与

12) 賞与

13) 法定福利費

14) その他人件費

11)+12)+13)+14)

15) 車庫等の施設費

16) 高速料金等

17) その他運送費

15)+16)+17)

①+②+③+④+⑤+⑥

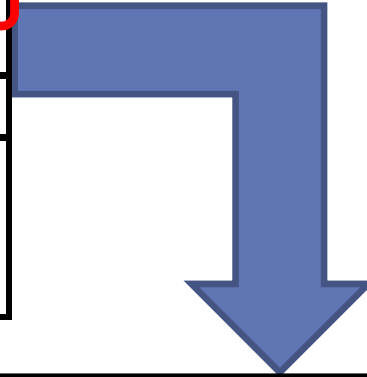
18)

19)

⑦+⑧

大きな項目と詳細の比較

②保険費	4) 自賠責保険 5) 任意保険 4)+5)
③燃料油脂費	6) 燃料費 7) 油脂費 6)+7)
④修繕費	8) 車検整備費 9) 一般修理費 10) タイヤ、チューブ費



$$\text{燃料費} = \text{月間走行距離} \text{ (km/月)} \div \text{燃費} \text{ (km/リットル)} \times \text{軽油購入単価} \text{ (円/リットル)}$$

The calculation formula is presented with yellow boxes highlighting the variables: $***$ for monthly distance, $***$ for fuel consumption, and $***$ for unit price.

原単位

真の問題を抽出する【業界平均と比較】

$$\text{燃料費} = \text{月間走行距離} \text{ (km/月)} \div \text{燃費} \text{ (km/ℓ)} \times \text{軽油購入単価} \text{ (円/ℓ)}$$



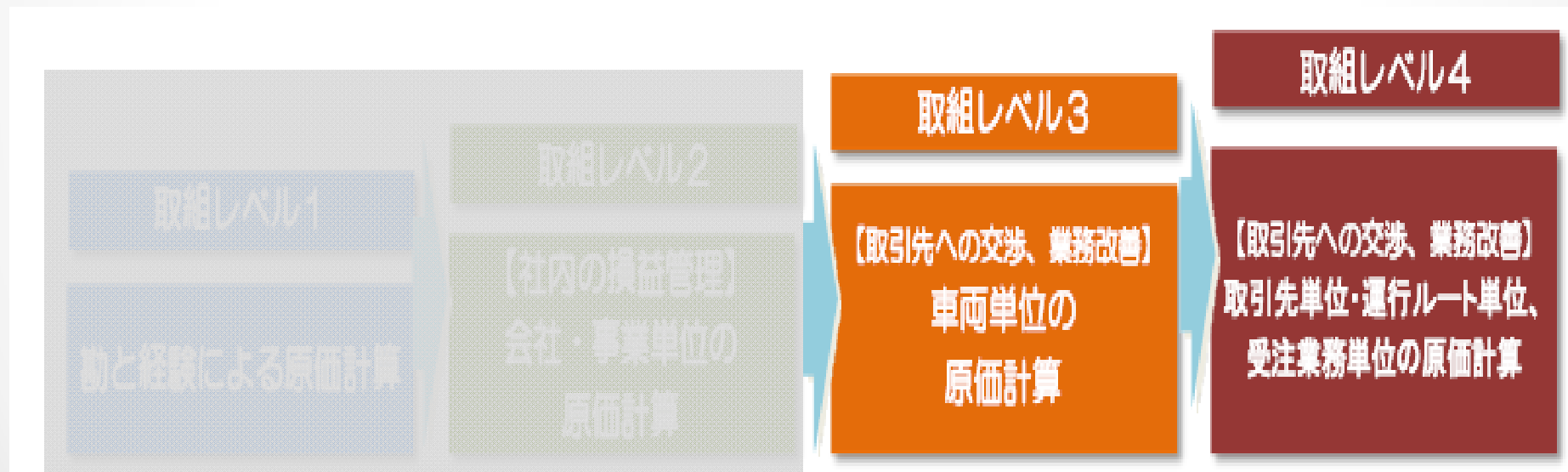
業界平均(燃費)

	データ数	最大	最小	平均
2t車	150	12.0	4.0	7.5
3t車	156	12.0	3.0	6.2
4t車	190	12.0	2.0	6.0
9・10t車	49	5.9	2.0	3.8
11・12t車	74	6.2	2.0	3.6
合計	619	12.0	2.0	5.9

！ 注意点 ！
車種ごとに
管理指標を
作成すること

取組レベル3-4へ

- 原価単位の使い分け
- 原単位に基づいて見積書を作成し、交渉



出典：公益社団法人 全日本トラック協会

原単位の分け方

車種による違い

走行ルートによる違い
(高速が使える・使えない)

車のメーカー
による違い

取引先による違い
(納品時間、荷役待ちなど)

総走行距離
による違い

・
・
・

・
・
・
・

取組レベル3：車種ごとの燃費

2tトラック



10tトラック



7.5km/l

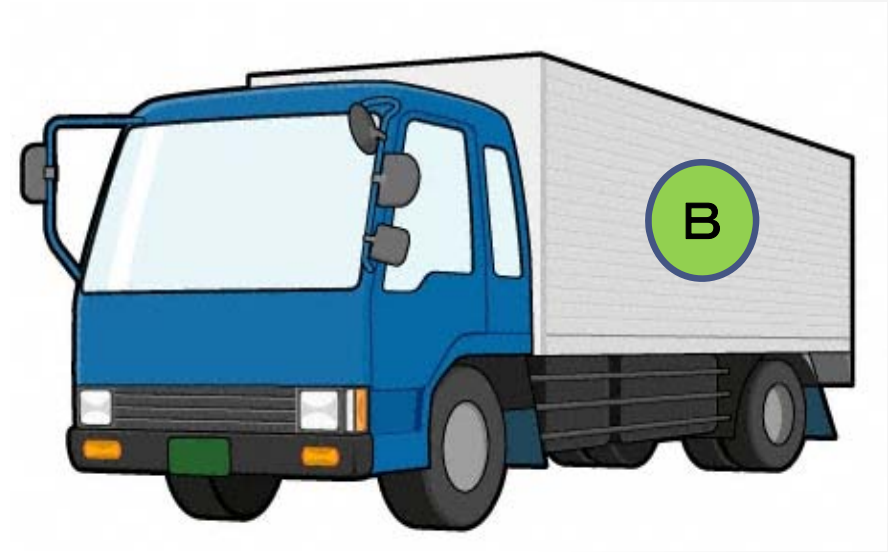
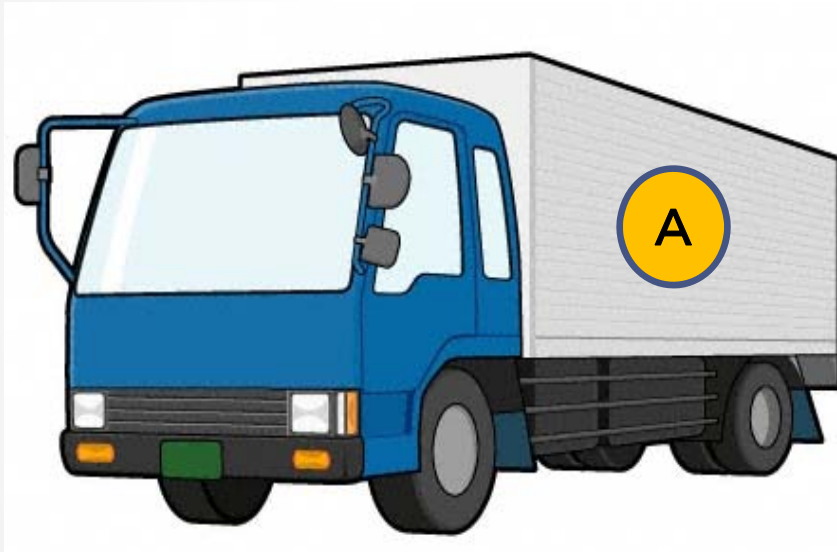


3.8km/l

車両のメーカーごとの燃費

Aメーカー 2tトラック

Bメーカー 2tトラック

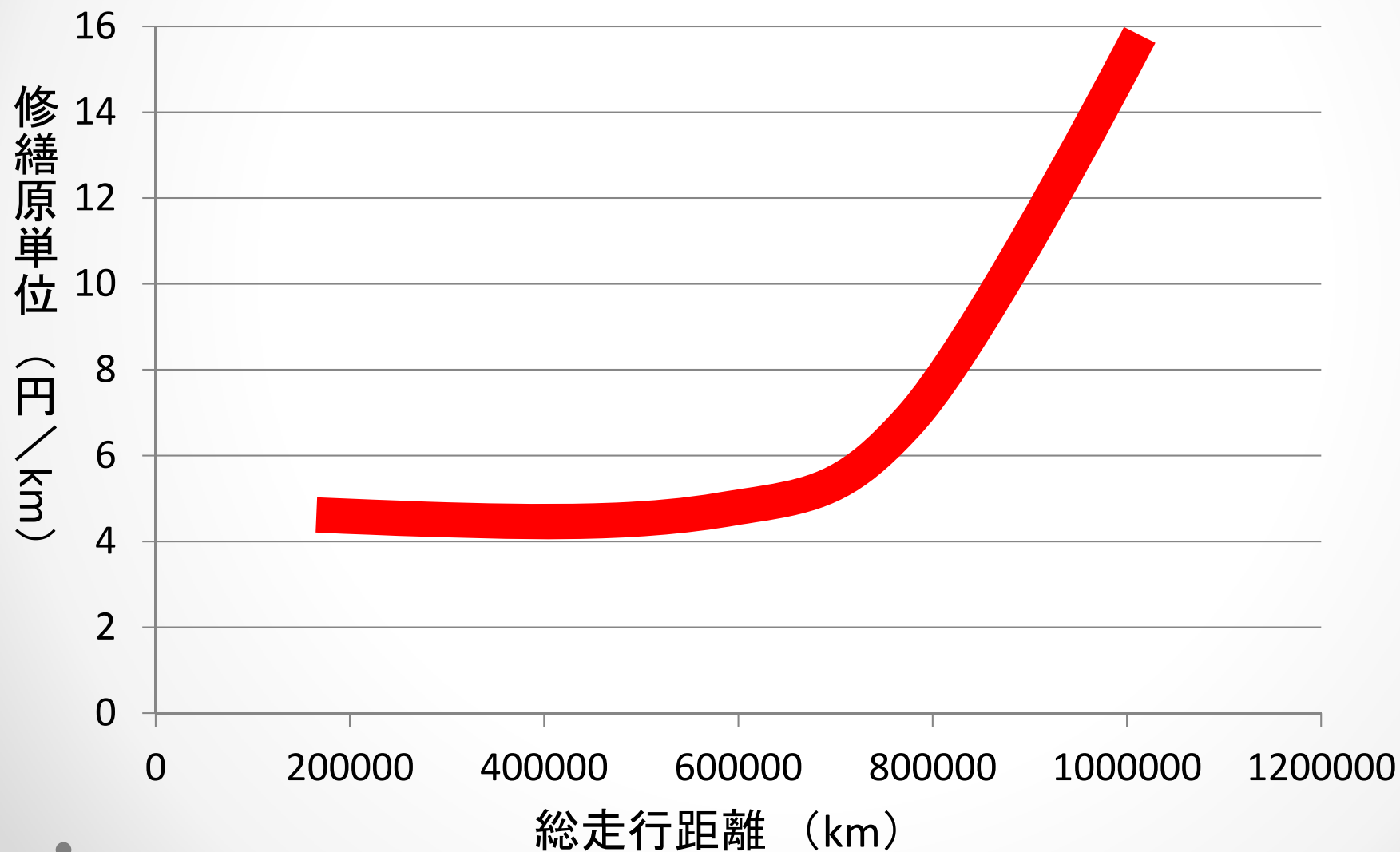


3.8km/l

4.0km/l

走行距離と修繕原単位の関係

イメージ図



交渉

交渉とは

曖昧な輸送条件を明確にし、荷主も物流事業者も納得のいく運賃にすること

交渉のやり方

原単位を出した見積もり書を提示する

→ **利益を確保**しながら荷主と交渉が出来る。

多少の妥協はできる

注意点

交渉・見積書で使う原単位の使い分け

自社の原価と業界の原価平均を比べて

自社の原価が低い場合!!!は・・・



業界の原価平均を使うこと

【理由】

自社の利益がなくなってしまうため

まとめ1

取組レベル2から取組レベル3になるためには・・・

◆内訳の把握

→項目を細分化することでコストが何に使われているかひと目でわかる。

しかし、問題点が明確にわからないので・・・

◆原単位を出し、業界平均と比較

→真の問題が明確になる。

◆具体的な改善を行うことによってPDCAサイクルを回せる。

→回せれば正しい改善策、経営管理がうまくいっている。

まとめ2

取組レベル3から取組レベル4になるためには・・・

◆原単位の使い分け

→原単位に影響を与える要因ごとに原単位を把握する

◆原単位に基づいて見積書を作成し、交渉

→荷主の要因ごとに原単位を分ける。

原単位を使った見積書を荷主に表示することによって

運賃低下・赤字防止

原価管理をすることによって**収入を確保**でき、**コストを削減**できる

ご清聴ありがとうございました。